

令和元年度 指定管理施設運営状況中間評価表

1. 施設の概要

施設の名称	むつ市奥薬研修景公園及びむつ市薬研温泉露天風呂	
指定管理者	団体名	大信産業有限会社
	代表者	畑中 祐美子
	所在地	むつ市大畑町兔沢17-31
指定期間	平成30年 4月 1日 ~ 令和3年 3月31日 (3年間)	
指定管理業務の概要	1. 旅行者及び住民の健康増進と保養の場の提供に関する事。 2. 観光情報の提供及び観光振興に関する事。 3. 修景公園・薬研温泉露天風呂の清掃その他、環境整備に関する事。 4. 修景公園・薬研温泉露天風呂の施設、設備等の維持管理に関する事。 5. 露天風呂の施設の提供に関する事。	

2. 収支の状況 ※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。

※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。

※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。

単位：千円

区 分	年間計画額 ①	上半期実績額 ②	増 減 (②-①)
収入合計 (A)	7,902	3,842	▲4,060
うち利用料金額	1,769	1,035	▲734
うち指定管理料	5,613	2,807	▲2,806
支出合計 (B)	7,902	4,784	▲3,118
うち人件費	2,522	1,441	▲1,081
収支差 (A-B)	0	▲942	▲942
市への納入金	0	0	0
計画額と比較した実績額の増減理由			

3. 施設利用の状況

単位：人

	区 分	年間計画 ①	上半期実績 ②	増 減 (②-①)
利用者数	レストハウス	5,100	7,993	2,550
	夫婦かっぱの湯	7,900	3,958	▲3,942
利用者の声とその対応状況 ※利用者アンケートの実施（無） 1. 露天風呂・足湯の雰囲気が大変良いと高評価でした。 2. スタッフの接客対応が向上したと評価をいただきました。				

4. 自主事業の実施状況

単位：人、千円

事業名	利用者数	収 入	支 出
入浴ポイントカードの実施	15	0	0
バスタオル・湯あみ着貸出料	128	41	14

5. 個別項目評価 ※指定管理者と市の所管課が評価

評価基準 A (優 良) : 計画された業務水準を大きく超える、独自の取組を実施するなど、特にめざましい成果をあげることが見込まれる。

B (適 正) : 適正に指定管理業務を行っており、計画された業務水準を達成できることが見込まれる。

C (要改善) : 指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の余地がある。

評 価 項 目	自己評価	市の評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
①開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。	B	B
②施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。	B	B
③利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。	A	A
④利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。	B	B
(2) 利用促進に関する取組み状況		
①施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。	B	B
②潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。	B	B
③自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。	A	A
(3) 効率性の向上に関する取組み状況		
①施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。	B	B
②収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。	B	B
③職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。	B	B
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況		
①施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。	B	B
②設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。	B	B
③労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。	B	B
④利用料金の収受及び施設管理経費の支出は適正であったか。	B	B
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況		
①利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。	B	B
②日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。	B	B
③防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。	B	B
④利用者の個人情報保護は徹底されていたか。	A	B

6. 指定管理者総合評価 ㊦自己評価をCとした項目についての改善策も記載すること。

1. 毎年のことであるが、露天風呂は夏、直射日光が当たり熱すぎて入れない。とりわけ今年は加水が追いつかない程に温泉温度の高温状態が続いた。源泉量の調節及び源泉の供給を停止する等の対処を行ったが、結果的に水道使用料が9月時点で予算を超えてしまった。

2. 駐車場とレストハウス敷地内に段差があり、車いすのお客様が1人で上がることが出来ない。

3. 夏場は館内の方が高温になり、早々に外に出るお客様が多く見られた。また、窓のほとんどに網戸がないためスズメバチなどの害虫侵入も多々あり、お客様やスタッフに危害が及ぶ恐れがある。エアコンなどの空調設備を整えて欲しいという意見が寄せられている。

7. 市の所管課総合評価 ㊦市の評価をCとした項目についての指導内容も記載すること。

薬研地区の観光施設として、非常に多い入り込み客数があり、日々の丁寧な接客や施設の装飾などの工夫が入り込み客数の増加へ繋がっている。自主事業は、湯あみ着の貸出が特に好評であり、ポイントカードと併せて継続実施していただきたい。また、薬研らしさのある新規自主事業の実施にも期待する。施設の老朽化、不具合があるが、引き続き連絡を密に取り合い対応しながら、旅行者及び住民の憩いの場の提供に努めて欲しい。